

NO.  
22



# 岩田とも子

## 県議会レポート



発行所/〒861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14  
連絡先/くまもと民主連合 TEL:096-333-2644  
FAX:096-387-5223  
E-mail : tomokorin.berurin@icloud.com  
HP : <http://www.webrun2.jp/tomo-tomo55/>

大甲橋の上で憲法を守るスタンディング。手提げ袋下げたまま訴えさせてもらいました。

皆さんの声を県政にしっかり届けます!



## ご挨拶

前回のレポートについてたくさんの方々から空港アクセス問題を中心としてご意見をいただきました。感謝申し上げますと共に改めて皆さんの声を大切に議員活動に取り組みねばと思っているところです。

さて、7月豪雨は県下に甚大な被害をもたらしました。お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表します。また、被害に遭われた方々へのお見舞いを申し上げます。10月20日時点で、約700名の方が避難所での生活を余儀なくされています。仮設住宅は24団地808戸の建設を進められていて、すでに16団地が完成し、入居が開始されています。

この豪雨災害からの復旧・復興のために、県は球磨川流域復興局を設置しました。「グリーン・ニューディール」と名付け持続可能な地域の再生を目指すとのこと。今後は、豪雨災害に関する検証を進めて行くこととなります。アメリカでは2019年2月に民主党のオカシオコルテス議員らが、2035年に発電における再生可能エネルギー割合100%を目標にインフラ投資を行う「グリーンニューディール」を提出しています。韓国も「グリーンニューディール」を国策として押し出しているそうです。気候変動が将来

世代に被害を与える人権問題として捉える政策として熊本も動き出すのかもしれない。

一方、8月25日に第1回球磨川豪雨検証委員会が開かれました。そこでは流域の首長と国交省、県の委員が、ダムがあれば今回の豪雨災害が抑えられていたということだけを強調しているようでした。蒲島知事は「ダムも視野にいた治水対策を」と発言しました。そして、10月6日に第2回検証委員会が開かれ、川辺川ダムがあった場合や治水計画を実行した場合などの検証が行われ、今までの計画では全ての被害は防げないという結果となりました。五木村はダム建設中止といわれた12年前から地域振興に力を入れ、新しい観光施設も開業してきました。五木村の方々を翻弄しないようにしっかりと検証するべきだと思います。

嬉しいニュースもありました。8月8日にはJR豊肥本線の全線開通、10月3日には国道57号線北側ルート(全長13km、そのうち4kmはトンネル)が開通しました。熊本地震から4年半が経ちましたが、阿蘇へのアクセスが向上し観光振興に期待が膨らみます。

## 9月 定例議会報告

9月定例議会は9月11日から10月8日の会期でおこなわれました。新型コロナ対策で6月議会が短縮された影響で代表質問が3人、一般質問が13人と多くの議員が登壇しました。質問内容は豪雨災害対策と新型コロナ対策に集中していました。私が所属する会派「くまもと民主連合」からは鎌田聡議員が代表質問を、磯田こわし議員が一般質問を行いました。

なお、今議会では、一般会計がコロナウイルス感染症対策と豪雨災害関連に継続的な取り組みを主として877億円の増額補正となり、今年度の一般会計予算総額は1兆604億円となりました。

また、新しい副知事には以前総務部長だった木村敬さんが選任されました。

全会派で提出した、緊急自然災害防止対策事業の継続、軽油取引税の課税免除の特例措置の継続、被

災者生活再建支援法の改正、新型コロナウイルス感染症に係る検査体制の充実を求めるそれぞれの意見書は全会一致で可決されました。

総務委員会提出議案である「川辺川ダム建設を含む球磨川流域の抜本的治水対策に関する意見書」に対して、私は、地域住民の声や専門家の声をしっかりと聞いて、まずはダムによらない治水を検討すべきだということで反対討論をしました。反対討論の趣旨は「川辺川ダム建設を含む」という文言が必要なのか、そして意見書の中身がダムありきだということ、今できることをしっかりと取り組むこと、自然との共存の視点を大事にすることです。私の討論に対して、多くのヤジが飛んでくる中、地域の方々の声を代弁しました。残念ながらこの意見書は賛成多数で可決され、県議会の意思として国へ意見書が送られることになりました。



災害ボランティア

### 岩田とも子の 政治活動



朝の健軍で、県政の様子をお話しています。



熊本民主連合チーム磯田で坂本町に学生と共にボランティア



くまもと女性議員の会で小国町の災害視察に行きました。地域の力で復旧も早かった!



### とも子の



国の責任による少人数学級の前進を求める意見書に関する請願が出されました。私は紹介議員となり、採択を望んでいましたが、教育警察常任委員会では全員が不採択に賛成しました。閉会日採決でも不採択となりました。どうしたことなのでしょう。全国知事会も早期導入を求めているのに…政治的な判断が是々非々どころか非非非非となっていることに、プンプンです。

### ひとこと

菅内閣が誕生した際、あるテレビ番組で「華やかさより実務を」とコメントしている人がいました。

内閣に女性が二人しかいないことを意味している発言です。女性議員は華やかさのために存在するものではありません。そして実務は男も女も関係ないはず。こういうところから、変えていかねばなりません。

